とかち新聞
主筆 松山明
(発行所) 北海道足寄郡足寄町 とかち新聞社 電話1351番
本紙購読料 1部25円 1カ月75円 1カ年前納750円

どうなる統合新築 本別小学校

対策協議会 道知事に審査を申し立て

危険校舎をかかえ校地も狭い本別小学校の改築にさいして、このさいオフイビラ、下美里別の両校を統合して、中学校、高等学校の建つている美里別西下地区に本別小学校を統合新設することにして本別町長年の県案を解決することになりこのことについてはすでに昨年十二月の町議会で満場一致の議決を経たあと、さらに本年三月の町議会で新築予算も成立したので、町理事者、町教委側ではこれが本年度の最重点事業として国や道にたいする補助、起債の獲得運動に精力をかたむけてきました。

これにたいして新設位置に反対する本別小学校移転問題対策協議会の署名運動や国や道にたいする反対陳情などの動きもあつてジグザグコースをたどりながら本別小学校は改築に迫られている実情にあること、正規の手続きによつて議決された町の計画であることなどから近く補助、起債が決定の段階に入つていますが対策協議会ではあくまでもこれを阻止するために行政不服審査法にもとずいてこのほど町村道知事にたいして審査の申し立てをしており、議決に参加した議員のなかでも町理事者や町教委のすすめ方に疑義の声がおきており、六月の定例議会では改めて論議の対象となりそうです。

議決に疑義あり 議会無視の問題点

これらの人々が問題としている点は

一、議会が満場一致で議決したというが、その当時の議会では校下の大多数が賛成しているという土蔵教育長らの説明を信用して議決したところ、その後実態はそうではなく一千三百戸以上の反対署名があつたことで、議会が満場一致で議決したことにたいして公然と反対の署名捺印のできる人は限られており、反対だが諸種の事情で心ならずも署名のできない人々もあるので実際にはまだまだ相当数の反対があるものとみなければならないので、偽りの提案説明によつて議決したことになるからこの議決には疑義がある

二、その上、現在の署名運動は単なる反対ではなくたとえ建ててもその新校舎には通学しないという登校拒否の運動に発展していることで、学校統合にとかく紛争はつきものだとしても事前に建てても通学しないという運動がおきている以上は国、道、町としても行政の衝にあたるものの責任として慎重でなければならない。

三、統合の議決にあたつては昭和四十五年に新校舎を完成させた上で三校を一挙に統合するということであつたのにもかかわらず、本年三月三十一日に突如として、オフイビラ小を廃校にして本別小の分校舎にしてしまつたことは議決に反した執行であり、しかも議会をひらくいとまがないという理由で町長の専決処分で学校設置条例を改正して四月一日から本別小の位置を美里別西下に変更してしまつたことで、町の憲法ともいうべき条例の改正を専決処分によることはあり得ず、議会をひらくいとまがなかつたとする客観性のない専決処分は違法とされており条例の改廃という議会固有の権限を侵したもので完全な議会無視である

などをあげており、学校統合どころか議会の権威にかかわる問題として六月二十日ころに招集される第二回定例町議会での論議が注目されますが、対策協議会の申し立てにたいして道当局がどう対処するかということです。

町長になにを望むのか

○…本別の水元町長も足寄の小林町長も陸別の千葉町長も期せずしてともに地区労の推薦をうけて当選。

○…地区労の推薦をうけたから、そのせいだけで当選したと断定することができないのと同様に、この三町長がともに革新派的な人物だということもできません

○…町長になる前は水元氏は自民党代議士の後援会長であつたし小林氏は自民党支部の幹事長であつたし千葉氏は長い町村職員として政治的には中立の立場にあつた筈で三氏とも全道革新首長会には加入していないことです。

○…政治信条は個人の自由であつて、選挙のときに地区労などの革新層から推されたからといつて手のヒラを返したように革新のチヤキチヤキになれる筈もなくなる必要もないが、しかしより民主的な行政、なんでもかでも国や道のいいなり放題にならない自主的な行政であつてほしいものです

○…町議会での支持勢力が多いことを武器にして反対意見には耳をかさないで強引にことをすすめようとしたり、国や道の機嫌を損じてはならないとして住民の方よりもそちらにウエイトをおいていたりしているかどうかです

○…末端の町村行政は保守か革新かではなくかに民主的か自主性があるかによつて評価されるべきです。

魚菜市場で論議

足寄町商工会の総代会

足寄町商工会の本年度の総代会は五月二十八日に商工会館会議室に総代四十五名が出席してひらかれ、久保会長のあいさつがあつて柴田栄一氏を議長に推して大野国民金融公庫支店長、栗村道銀支店長、太田信金支店長、小林町長から祝辞があつて議事に入り前年度事業報告、決算および本年度事業計画、予算などはいずれも原案どおりに決定しましたが、この日の主な発言はつぎのとおりです。

遠藤総一氏 観光祭は町はずれでやるので商工会にプラスはない、市内でやれないか

前田常務理事 山開きに集中されており、みなさんの考えでゆきたい

高本修司氏 会報活動を強化するためにメンバーが足りない、商、工から二名づつ会長が委嘱してもらいたい、共同仕入れの促進などキメのこまかい対策が必要と思う、福利事業として従業員の家族がきたときに宿泊できるように会館を長期計画で新築してはどうか十五日以前に国民金融公庫の償還金を商工会に納めてあるのに公庫から貴殿はおくれたとの通知がきたことがあるがなぜか

久保会長 検討したい

大野公庫支店長 商工会でまとめて送金されるのでたまたま日曜、祭日がつづいておくれたものと思うが当方ではさらに五日間の余裕をみているのであり得ないことだがさらに注意したい

松崎稔氏 役場の商工係を商工観光課に昇格する考えはないか

小林町長 総合開発計画の中で関連して検討したい

遠藤総一氏 中元や年末の売出しを改善すべきでないか、ギフトスタンプによつて客が流れているようだが商工会として考えるべきでないか

両角副会長 一昨年から十勝連合の売り出しをしたがことしもやりたい、ギフトボンドを商工会として時期尚早となつた

鳴海一郎氏 魚菜市場について商工会の基本方針はどうか、運動をどうするか

前田常務理事 事業の計画を中止したのでなく新年度にたいしてどうすすむか未定なので金額をもつていない、一日に仲買人との会議がある

鳴海一郎氏 商工会としてどうするか、会費のなかから二万でも三万でももる自主的なものでなければならない、だれがもりあげるのか、商工会が打ち出すべきではないか

松崎稔氏 商工会として前年度に打ち出していない

前田常務理事 商工会が先頭に立つのでなく町のもりあがりのなかでやり主導権は商工会にはない

鳴海一郎氏 総会で意見の一致をはかつて頂きたい

遠藤総一氏 事業計画に入れ予算は理事会でどうか、商工会が先に立つてやるか、対等の立場で支援するのか決めたい、いろいろな団体とともにやるのが

前田常務理事 商工会が旗印を立てるのでなく期成会が旗印を立てている、商工会だけが先頭に立つているのではない

前田良三氏 魚菜市場についてはあまり知らない、上層部の役員だけでどうこうここで決をとるのはどうか、関係者が動いているので総代会のなかでふれるのはどうか、時期をみて決めてはどうか

鳴海一郎氏 知らないところに問題がある、報告もない、二十五万円を使つて事業をし仕事をしていて本年度は未定だという、総会で方向ずけるべきでないか

(以下裏面へ)

近代住宅に新建材!
家具 建具 製造 各種サッシ施工
各種建築資材
新築 改築に御相談下さい!
桜井建具店
足寄町北五区 電話362番

行政届出、申請
農地売買許可申請
失業、労災保険手続
交通事故損害請求手続
天野行政労務事務所
土地の測量と分筆登記一切
田中測量出張所 (天野事務所内)
事務所 本別町北三丁目 ☎②二六四〇
自宅 本別町北六丁目 ☎②二六五三